

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年2月3日(2005.2.3)

【公表番号】特表2004-503654(P2004-503654A)

【公表日】平成16年2月5日(2004.2.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-005

【出願番号】特願2002-510609(P2002-510609)

【国際特許分類第7版】

C 0 9 D 157/00

B 0 5 D 1/36

C 0 9 D 5/00

C 0 9 D 151/00

【F I】

C 0 9 D 157/00

B 0 5 D 1/36 B

C 0 9 D 5/00 Z

C 0 9 D 151/00

【手続補正書】

【提出日】平成15年1月24日(2003.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

(A) 結合剤として、

(a) 少なくとも1種のオレフィン性不飽和モノマー、および

(b) 少なくとも1種の(a)のオレフィン性不飽和モノマーとは異なる、式I:

$R^1 R^2 C = C R^3 R^4$ (I)

[式中、

R^1 、 R^2 、 R^3 および R^4 は、それぞれ相互に独立して、水素原子または置換あるいは非置換のアルキル、シクロアルキル、アルキルシクロアルキル、シクロアルキルアルキル、アリール、アルキルアリール、シクロアルキルアリール、アリールアルキルまたはアリールシクロアルキル基であり、ただし、記号 R^1 、 R^2 、 R^3 および R^4 の少なくとも2つは置換あるいは非置換のアリール、アリールアルキルまたはアリールシクロアルキル基であり、特に置換または非置換アリール基である]で表されるオレフィン性不飽和モノマー

を、水性媒体中でフリーラジカル重合することにより製造できる少なくとも1種のコポリマー、および

(B) 少なくとも1種の色および/または効果を有する顔料、ただしその量は(B):(A)で表される顔料/結合剤または顔料+充填剤/結合剤の比が10:1~1:300である

を含有することを特徴とする、色および/または効果を有する水性塗料。